

第3章 大阪・堺の魅力発信・おもてなし

1. 記念撮影

10月28日（土）、大阪初の世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の構成資産の一つである仁徳天皇陵拝所の前で、G7及び招待国大臣、国際機関代表と、吉村大阪府知事、永藤堺市長による記念撮影を実施した。

それに先立ち、大阪府立国際会議場から移動するバスの車内では、各国大臣等に対して、堺市職員が仁徳天皇陵古墳の歴史や規模等に関する説明を行った。



記念撮影（仁徳天皇陵拝所前）

(1) 大仙小学校 5、6 年生の旗振りによる歓迎

地元の市立大仙小学校 5、6 年生の児童約 20 名が、G7 及び招待国の国旗と国際機関の旗を持ち、訪れた各国大臣等を歓迎した。出迎えや見送り時には、児童と大臣等が交流する場面があった。



旗振りによる歓迎

(2) ドローン空撮のリアルタイム映像の見学

記念撮影を終えた後、仁徳天皇陵古墳に隣接する大仙公園でドローンを飛行させ、100メートルの高さから空撮したリアルタイム映像を、仁徳天皇陵拝所に設置したモニターに投影し、大臣等に見学いただいた。



ドローン空撮映像



空撮映像を見学する各国大臣等

2. 協議会主催歓迎レセプション

各国代表団等をおもてなしするとともに、国内外の報道関係者に対し大阪・堺の魅力を発信するため歓迎レセプションを開催した。

また同日同ホテル3階にて政府主催のセッション（ワーキング・ディナー）が開催された。

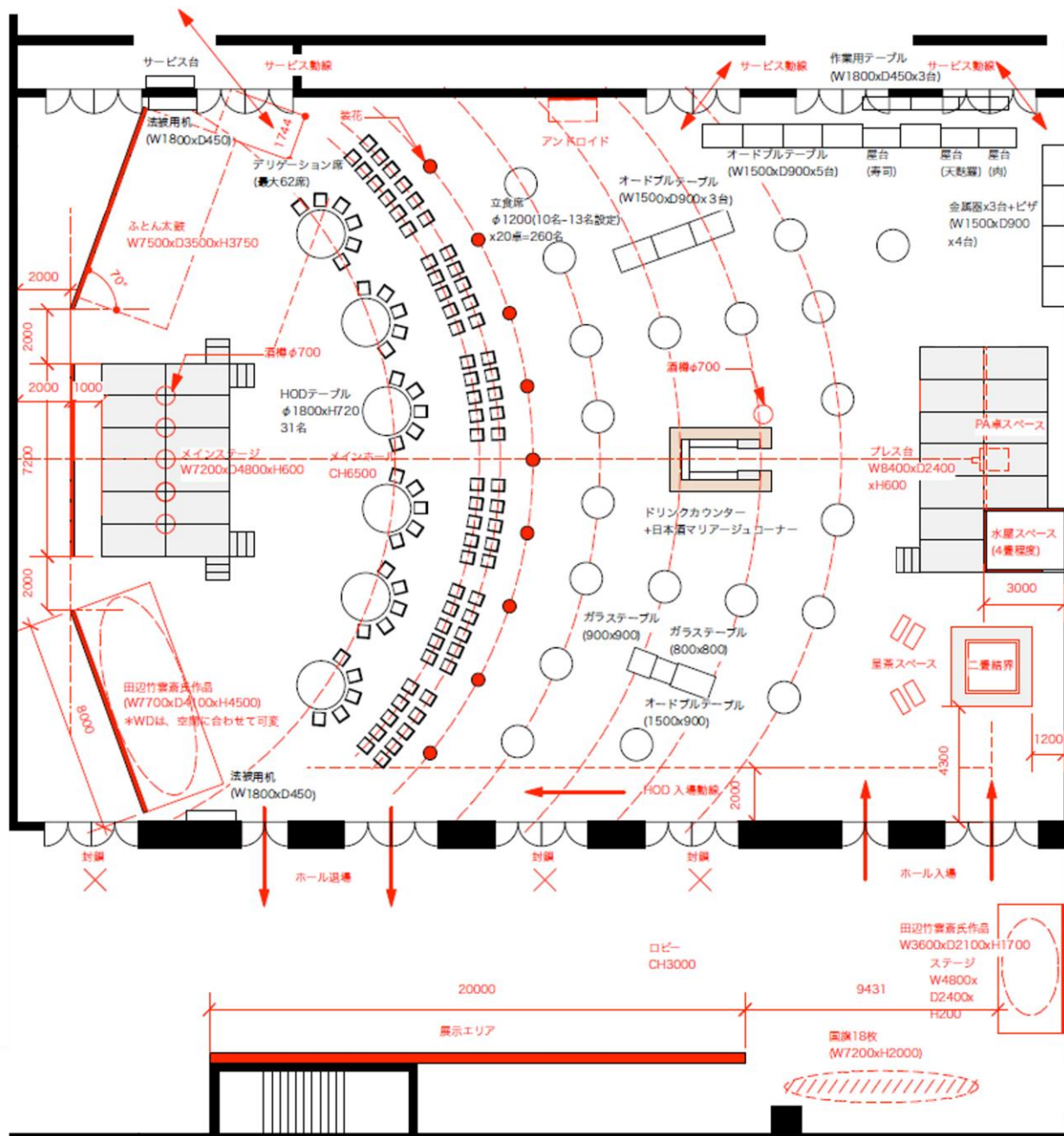
(1) 開催概要

日 時	令和5年10月28日（土）17時35分～19時00分	会 場	ホテル アゴーラ リージェンシー 大阪堺4階
参加者	G7メンバー、招待国及び招待国際機関の代表団 G7及び招待国の総領事等、在日G7各国の商工会議所の代表者等 地元関係出席者		約150名
	国会議員、府議会議員、堺市議会議員、大阪市長及び議長、南大阪各市町村長及び議長 地元自治会、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、寄附・協賛・出展地元企業の各代表者等		約200名
		合計	約350名

全体プログラム

時 間	内 容
15時30分	開場（受付終了16:40）
17時35分	開会 ウェルカムスピーチ（永藤英機 協議会会長代行・堺市長） オープニング動画の上映
17時45分	主催者挨拶（吉村洋文 協議会会長・大阪府知事） 来賓挨拶（上川陽子 外務大臣） 来賓挨拶（西村康稔 経済産業大臣） 鏡開き・写真撮影 乾杯（松本正義 協議会副会長・関西経済連合会会長）
18時15分	アトラクション①（北戸川ふとん太鼓会 ふとん太鼓実演） 政府主催セッション（ワーキング・ディナー）に出席する各国大臣等の退出
18時20分	歓談
18時25分	アトラクション②（石黒浩大阪大学名誉教授 プレゼンテーション）
18時40分	歓談
18時45分	挨拶（葛村和正 協議会副会長・堺商工会議所会頭） アトラクション③（武者小路千家大阪官休会堺支部 茶の湯実演） 歓談
18時55分	閉会挨拶（鳥井信吾 協議会副会長・大阪商工会議所会頭）
19時00分	閉会

会場レイアウト



(2) プログラムの詳細

① 開会前

2階サブエントランスには子どもたちを中心に制作した折り紙フラワーを使ったウェルカムボードを設置し、レセプション会場前では到着した各国大臣等を当協議会役員等がお迎えした。なお、各国大臣等が入場するまでの間、会場内の参加者には四代田辺竹雲斎氏による作品説明、ウェルカムドリンク・フードの提供、大阪の観光や大阪・関西万博のムービー上映等を行った。



折り紙フラワーを使用したウェルカムボード



四代田辺竹雲斎氏による作品説明



協議会による歓迎の様子



② 開会

永藤会長代行による注染手ぬぐいを使ったウェルカムスピーチと大阪・堺のオープニング動画の上映で開会した。続いて、吉村会長による主催者挨拶、上川外務大臣及び西村経済産業大臣による来賓挨拶があった。その後、ステージ上で南大阪の日本酒を使った鏡開きが行われ、松本副会長・関西経済連合会会長の発声により参加者一同で乾杯を行った。



永藤会長代行のウェルカムスピーチ



大阪・堺のオープニングムービー



吉村会長の主催者挨拶



上川外務大臣の来賓挨拶



西村経済産業大臣の来賓挨拶



鏡開きと松本副会長の乾杯発声

アトラクション 1：ふとん太鼓の実演

会場内には高さ約4メートル、総重量約2トンのふとん太鼓が設置された。祭りの映像を背景に、北戸川ふとん太鼓会によるふとん太鼓の実演が行われ、大阪・堺の秋祭りをPRした。



ふとん太鼓の実演



アトラクション 2：石黒栄誉教授によるプレゼンテーション

大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーを務める大阪大学の石黒栄誉教授が、アンドロイドアバターを用いてシグネチャーパビリオン「いのちの未来」に関するプレゼンテーションと展示を行い、大阪・関西万博をPRした。



石黒栄誉教授のプレゼンテーション



アンドロイドアバターの展示

アトラクション 3：茶の湯の実演

葛村副会長・堺商工会議所会頭より、茶の湯と堺の歴史や産業技術に触れた挨拶を行った後、喜多俊之氏の作品「二畳結界」において、武者小路千家大阪官休会堺支部による茶の湯の実演を行った。また、開会前や歓談中にも参加者へ茶の湯を振舞った。



葛村副会長の挨拶



武者小路千家による茶の湯の実演

③ 閉会

鳥井副会長・大阪商工会議所会頭の大阪・関西万博での再会を期待する挨拶と「大阪締め」により盛況のうちに閉会した。



鳥井副会長の閉会挨拶

(3) 展示・装飾等の詳細

① 四代田辺竹雲斎氏の作品「Connection -無限-」の展示

堺市出身の四代田辺竹雲斎氏による竹の大型インスタレーション作品「Connection -無限-」を会場内に、レセプション会場前ホワイエにも別の作品を展示し、参加者に見学いただいた。

② 喜多俊之氏の作品「二畳結界」の展示

堺市立工業高校（現堺市立堺高校）出身の喜多俊之氏が1987年に発表した作品「二畳結界」を会場内に展示し、茶の湯の実演とともに参加者に見学いただいた。

③ 関西と大阪・堺の「祭り」「和」の展示等

レセプション会場前ホワイエにおいて、日本らしい「和」を感じられる展示を行った。会場内で祭りのアトラクションが行われることを踏まえ、他の祭りにも興味を持っていただけるよう、関西・大阪の「祭り」の提灯やパネル、会場内で振る舞われる南大阪の酒蔵の樽を展示した。また、会場内では、地元産品として和泉市のコスモス、泉南市のグラジオラスを使った装花を飾るとともに、河内長野市の爪楊枝も備え付けた。



四代田辺竹雲斎氏 作品（会場内）



四代田辺竹雲斎氏 作品（会場前ホワイエ）



喜多俊之氏 作品



関西と大阪・堺の「祭り」「和」の展示

(4) 料飲提供

各国大臣等には、ワーキング・ディナーに参加するまでの限られた時間で大阪・堺の魅力を堪能いただけるよう、大阪・堺の食材を使用した料理 4 品をそれぞれの食嗜好等にあわせて提供するとともに、テーブルナプキンとして注染手ぬぐいを活用した。会場内の参加者には、南大阪を中心とした大阪・堺の豊富な海の幸・山の幸をふんだんに余すところなく使

用した料理をビュッフェ形式で提供した。また、堺市の伝統産品である堺打刃物で調理を行う「LIVE キッチン」を会場内に設け、大阪産の食材を使ったステーキや寿司を振舞った。アレルギー・ベジタリアン・ムスリムフレンドリー対応としてメニューPOPにピクトグラムを採用し、参加者が安心して食事を楽しめるように配慮した。

飲料として、各国大臣等には大阪産のスペアミントを使用したカクテルを提供した。また、会場内の参加者には、南大阪の酒蔵やワイナリーが製造した多彩な日本酒・ワインなどを提供するとともに、それぞれの日本酒に合う料理をおすすめする「日本酒マリアージュコーナー」を設け、南大阪の日本酒をPRした。

さらに、各国総領事等への料理・飲料の提供にあたっては、立食ビュッフェで提供する料理・飲料を記載したメニュー表を作成し、オーダーの聞き取り及び提供を行った。



各国大臣等の様子



各国大臣等へ提供した料理



ビュッフェ卓の料理



LIVE キッチン

① 各国及び国際機関の代表等に提供した料理・飲料

料理リスト

料理名	地元産品
泉だこのカルパッチョ 梅風味のドレッシング	泉だこ（大阪湾）、堺オリーブオイル（堺市）
八モと泉州水なすの大阪産白みその酢味噌かけ	泉州水なす（岸和田市）、白みそ（大阪市）
泉州さかい育ちの小松菜にしらすを添えて	しらす（岸和田市）、小松菜（堺市）
長いもとオクラの和え物 焼き穴子をのせて	焼きあなご（大阪市）

※通常メニューを記載。ただし、各国大臣等の食嗜好等にあわせてメニューを差替え。

飲料リスト

飲料名	地元産品
ジンソーダ 大阪産のミントを添えて	スペアミント（貝塚市）
ノンアルコールソーダ 大阪産のミントを添えて	スペアミント（貝塚市）

② 立食ビュッフェ

料理リスト

料理名	地元産品
大阪産野菜のサラダボール	きゅうり（泉佐野市）、パプリカ（和泉市）、ブロッコリー（泉佐野市）、みずな（岸和田市）
泉だこのカルパッチョ 梅風味のドレッシング	泉だこ（大阪湾）、堺オリーブオイル（堺市）
大阪産梨の河内ワイン煮と生ハム バルサミコドレッシング	梨（河内長野市）
近大マグロのタタキと堺唐辛子をきかしたアボカドとトマトモツァレラ	堺唐辛子（堺市）、七味（堺市）
てっさと河南のみかんぼんず	みかんボン酢（河南町）、養殖フグ（岬町）
犬鳴豚のパテテリーヌと大阪産ミニトマトのピクルス	犬鳴豚（泉佐野市）、ミニトマト（和泉市）
ハモと泉州水なすの大阪産白みその酢味噌かけ	泉州水なす（岸和田市）、白みそ（大阪市）
泉州たまねぎとしろな 大阪産玉子のキッシュ	たまねぎ（泉佐野市）、しろな（岸和田市）、さしみ卵（富田林市）
チキンと大阪産しいたけと栗のパロティーヌ	能勢栗（能勢町）、しいたけ（和泉市）
小鉢盛り合わせ	水なす漬け（貝塚市）、豆腐（堺市）、荳わかめ佃煮（阪南市）、菊松こんにやく（堺市）、しらす（岸和田市）
サンドイッチとカナッペ	ハム夢一喜（貝塚市）、木曜日のサーモン（富田林市）、きゅうり（富田林市）、ミニトマト（和泉市）、さしみ卵（富田林市）
冷やしきつねうどん	大阪うどん（松原市）、油揚げ（松原市）、大阪ねぎ（泉南市）
穴子のちらし寿司	焼きあなご（大阪市）、釜炊きしいたけ（能勢町）
大阪産舌平目のムニエルと有頭えび 生きらげを添えて	舌平目（大阪湾）、キクラゲ（泉大津市）
大阪産チヌのグリル 泉州さかい育ち小松菜のソテー	チヌ（大阪湾）、小松菜（堺市）
オマール海老と赤貝、大阪産春菊のフィルム包み	春菊（貝塚市）
大阪産ボークの味噌焼きと泉州キャベツ	犬鳴豚（泉佐野市）、白みそ（大阪市）、泉州キャベツ（貝塚市）
仔羊の大阪産エゴマ焼きとラタトゥイユ	エゴマ（富田林市）
串かつと揚げ物 盛り合わせ	串かつソース（大阪市）
河内鴨とまこもたけのステーキ 大阪産ブルーベリーのソース	河内鴨（松原市）、まこもたけ（千早赤阪村）、ブルーベリー（富田林市）
タンドリーチキンと泉州水ナスのグリル	泉州水なす（岸和田市）
大阪ウメビーフの煮込みとローストビーフ	大阪ウメビーフ（堺市）
泉州みずなと釜揚げしらすのピザ	みずな（岸和田市）、しらす（岸和田市）
大阪産のガザミ、ミニトマト、ベーコンを使ったクリームパスタ	ガザミ（大阪湾）、ミニトマト（和泉市）、金剛山麓ベーコン（千早赤阪村）
茶碗蒸し（小田巻蒸し）	さしみ卵（富田林市）、大阪うどん（松原市）
大阪産スズキのパイ包み焼き 泉北レモンと大阪産はちみつソース	スズキ（大阪湾）、泉北レモン（堺市）、はちみつ（熊取町）
白ごはん（上神谷米 ひのひかり）	上神谷米 ひのひかり（堺市）
くるみ餅 けし餅の盛り合わせ	くるみ餅（堺市）、けし餅（堺市）
能勢栗のモンブラン プチパフェ	能勢栗（能勢町）、さしみ卵（富田林市）
大阪産フルーツのタルト 3種（柿、みかん、シャインマスカット）	柿（和泉市）、みかん（岸和田市）、シャインマスカット（太子町）、さしみ卵（富田林市）
煎茶のチーズケーキ	特撰 利休の詩煎茶（高石市）、美人たまご（富田林市）
大阪産ブルーベリーのクッキーサンド	ブルーベリー（岬町）、美人たまご（富田林市）
泉北レモンを使ったホワイトガトーショコラ	泉北レモン（堺市）、美人たまご（富田林市）
ショコラと大阪産スペアミントのガトー	スペアミント（貝塚市）、美人たまご（富田林市）
グラススイーツ 3種（はちみつプリン、ぶどうジュレとパンナコッタ、梨とほうじ茶ムース）	はちみつ（熊取町）、ぶどう（太子町）、梨（河内長野市）
小菓子 3種（深蒸し藪北茶のマカロン、スイートポテト、大阪産ブルーベリーのクランブルマフィン）	深蒸し藪北茶（大阪市）、さつまいも（和泉市）、ブルーベリー（岬町）
フレッシュフルーツ盛り合わせ	梨（河内長野市）、シャインマスカット（太子町）、みかん（岸和田市）

LIVE キッチン

料理名	地元産品
にぎり寿司（穴子、泉だこ、近大マグロ）	上神谷米 ひのひかり（堺市）、泉だこ（大阪湾）、焼きあなご（大阪市）
天ぷら（大阪産の魚と野菜）	ブロッコリー（泉佐野市）、泉州水なす（泉佐野市）、パプリカ（和泉市）、チヌ（大阪湾）、スズキ（大阪湾）
なにわ黒牛のステーキ	なにわ黒牛（阪南市）

飲料リスト

分類	飲料名	地元産品/製造事業者
日本酒	酣楽酒 純米大吟醸	株式会社社利休蔵（堺市）
	天野酒 本醸造	西條合資会社（河内長野市）
	米の華 三輪福 純米大吟醸	井坂酒造場（岸和田市）
	吟醸生酒 篁	寺田酒造有限会社（岸和田市）
	浪花正宗	浪花酒造（阪南市）
	上神谷 純米大吟醸	有限会社北庄司酒造（泉佐野市）
	荘の郷 大吟醸	有限会社北庄司酒造（泉佐野市）
	天野酒 吟醸原酒（※鏡開きで提供）	西條合資会社（河内長野市）
ワイン	金徳葡萄酒 デラウェア 白	株式会社河内ワイン（羽曳野市）
	金徳葡萄酒 マスカットベリーA	株式会社河内ワイン（羽曳野市）
	キングセルビー 柏原醸造ワイン 赤	カタシモワインフード株式会社（柏原市）
	キングセルビー 柏原醸造ワイン 白	カタシモワインフード株式会社（柏原市）
	キングセルビー 河内醸造ワイン 赤	カタシモワインフード株式会社（柏原市）
	キングセルビー 河内醸造ワイン 白	カタシモワインフード株式会社（柏原市）
自社畑 宮ノ下 スパークリング デラウェア 白	カタシモワインフード株式会社（柏原市）	
焼酎	大阪焼酎 國乃長	壽酒造株式会社（高槻市）
果実酒	The CHOYA FROM THE BARREL 2014	チョーヤ梅酒株式会社（羽曳野市）
ビール	泉北レモンビール	堺・緑のミュージアム ハーベストの丘（堺市）
	すきやさかい ビルスナー	堺・緑のミュージアム ハーベストの丘（堺市）
	河内乃える	大阪渋谷麦酒（藤井寺市）
ノンアルコール	カタシモのひやしあめ	カタシモワインフード株式会社（柏原市）
	大阪産デラウェアジュース	カタシモワインフード株式会社（柏原市）
	瓶ラムネ	ハタ鉱泉株式会社（大阪市）
	井川さんちのみかんジュース	井川みかん園（貝塚市）
	JAPANESE PURE KOMBUCHA-祈咲-	株式会社 C・H・A（高石市）
その他の飲料	焼酎	
	ウイスキー	
	ビール	
	ノンアルコール ノンアルコールビール、烏龍茶、ジンジャーエール、ソーダ、コーラ、みかんジュース	

3. 国際メディアセンターでの魅力発信

国内外の報道関係者を通じて大阪・堺の魅力を世界に発信するため、国が大阪府立国際会議場イベントホールに設置した国際メディアセンターにおいて、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会とともに、「大阪・堺 PR 展示スペース」を開設した。

(1) 概要

開設期間：10月28日（土）9時00分～17時00分（軽食ブースでの実演：11時～14時）

10月29日（日）9時00分～18時00分（軽食ブースでの実演：11時～13時）

開設場所：大阪府立国際会議場 3階イベントホール内（327㎡）

(2) 基本コンセプト

「大阪ええとこ“街ぶら旅”」（ええとこ：良いところの意）を基本コンセプトに、南大阪を中心に大阪府域やその周辺地域の魅力が来場者に伝わるよう、各地のええとこを“街ぶら”感覚で楽しんでいただくようにブースを出展した。

スペース全体を一つの大きな商店街に見立て、来場者が、食・観光・企業展示などのそれぞれのジャンルのええとこを一度に楽しみ、また、各地の魅力を体験・発見し、改めて大阪に来訪したくなるような展示を実施した。

(3) 会場装飾

堺の伝統工芸品や阪南市で活動する書道家の作品を展示し、さらに各出展者が用意したのぼり等を装飾することで「大阪の商店街の“華やかさ” “賑やかさ”」を演出した。展示ブースでは、ブース背面・側面パネルの一部を取り払うことで、スペース全体の視認性を高め、すべてのブースに誘客が図られるよう工夫した。



商店街看板



鯉のぼり



注染



会場全体の様子

(4) 展示内容

国内外の報道関係者等を対象に、「食」「観光」「産業」「伝統工芸」「伝統文化」等をテーマとして、実演・体験できるコンテンツを中心に展示を行った。

呈茶や茶の湯体験、和菓子作りの実演、また、泉州キャベツを使用したお好み焼きや心斎橋ミツヤのミックスジュースを提供するなど、各自治体や団体等が創意工夫を行い、特色ある実演や体験、展示、食の提供等を行った。

さらに、国及び公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会と連携し、3 階フロア全体の回遊性を高められるようスタンプラリーを実施した。景品には、出展者から提供された製品を含め、大阪を体験できるものを用意した。



国際メディアセンターにおける展示

国際メディアセンターにおける展示内容一覧

番号	出展者等	主な展示内容
1	大阪国税局	【試飲】 府内のワイン・地ビール・日本酒の試飲など
2	羽曳野市	【試飲】 地元ワインの試飲など
3	大阪狭山市	【体験】 桜染めの体験など
4	南河内観光 PR	南河内 PR 動画の放映など
5	泉佐野市	泉佐野市域の観光 PR など
6	一般社団法人 KIX 泉州ツーリズムビューロー	泉州 PR 動画の放映など
7	富田林市	【試食・試飲】 「富田林ええもんぶらんど」認定商品の試食、海老芋焼酎の試飲、伝統工芸品「金剛簾」展示など
8	軽食コーナー	【試食・試飲】 お好み焼きの実演・試食、ミックスジュースの試飲など
9	高石市	お茶製品・調味料の PR など
10	堺商工会議所	伝統産業の PR 動画の放映など
11	堺市	【試食】 はにわプリンの試食、堺の伝統技術の PR など
12	和菓子コーナー	【試食】 生菓子の実演・試食
13	呈茶コーナー	【体験】 表千家同門会大阪支部による呈茶体験
14	大阪外国企業誘致センター	施策 PR など
15	岸和田市	【試食・試飲】 梅花むらさめ・時雨餅・Hana 塩昆布の試食、地酒・地ビールの試飲、大阪泉州桐筆筒の展示など
16	松原市	PR 動画の放映など
17	公益財団法人 大阪観光局	和装コーディネーターによる観光 PR など
18	大阪商工会議所	施策 PR など
19	大阪府・大阪市	【体験】 能装束の試着、小鼓の体験など
20	和泉市	【体験】 いずみガラスの実演・体験、和泉木綿の展示など
21	EXPO2025 関西観光推進協議会	関西の観光 PR など
22	河内長野市	おおさか河内材の PR など
23	阪南市	【試食】 なにわ黒牛のローストビーフの試食など
24	河南町・太子町・千早赤阪村	【試食・体験】 南河内フルーツ（みかんなど）の試食、健康器具（マッサージチェアなど）の体験など

展示スペース位置（大阪府立国際会議場 3 階イベントホール）



(5) 来場者

「大阪・堺 PR 展示スペース」は 2 日間で延べ約 400 人が来場した。ケニア投資・貿易・産業長官 レベッカ・ミアノ氏、欧州委員会上級副委員長兼貿易担当欧州委員 ヴァルデイス・ドムブロウスキス氏、イギリス ビジネス・貿易大臣 ケミ・バイデノック氏等が訪れたほか、報道関係者に取材を受けた。

主な催しの参加者数（※いずれも概数）

催し名		10月28日（土）	10月29日（日）
スタンブラー		160人	120人
呈茶・和菓子		120人	120人
軽食	お好み焼き	100人	180人
	ミックスジュース	100人	120人



欧州委員会上級副委員長兼貿易担当欧州委員
ヴァルデイス・ドムブロウスキス氏



イギリス ビジネス・貿易大臣
ケミ・バイデノック氏

4. 地元産品等の活用

本会合の開催を機に大阪・堺の魅力が世界に発信されるよう、大阪、とりわけ堺をはじめとする南大阪の産品や観光資源等を集約し、『「G7 大阪・堺貿易大臣会合」における地元産品推薦リスト』（資料編 17 参照）を作成した。

地元産品推薦リストを外務省及び経済産業省、会場となるホテル等に手交し、会合における活用を働きかけたほか、歓迎レセプション等において掲載産品を積極的に活用した。また、ホームページでの公表や国内外プレス関係者への配付等により地元産品推薦リストの周知を行った。

(1) 地元産品推薦リストの作成

地元産品推薦リストは、大阪府、堺市、南大阪の市町村、協議会を構成する経済団体、公益財団法人 大阪観光局の協力を得て集約した。集約にあたっては、大臣等の食事や贈答品、会場装飾など、本会合において想定される使用目的に活用できるもので、かつ指定の要件を満たすものについて推薦いただいた。

推薦の要件

食材、加工食品、酒類等飲料、花き類、伝統工芸品・工業製品	<ul style="list-style-type: none"> ・安全安心な製品であること ・大阪府内で生産加工されたものであること ・各使用目的に照らし、相当数確保することができること ・当該製品に関する問合せ等に対し、事業者等への連絡調整が速やかに行えること ※G20 大阪サミットで採択された「大阪ブルーオーシャンビジョン」の実現に寄与できるものや GAP 認証等を受けたものなどを優先的に推薦いただいた。
観光資源	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語対応及びトイレの洋式化など、海外向けホスピタリティ対応が可能であること ・大阪・関西万博開催時に海外観光客などの誘客に繋がる施設であること ・パンフレットやホームページ、SNS 等が用意されていること ・大型バス、もしくは、乗用車 20～30 台程度の駐車スペースが確保可能であること ・20～30 名程度の旅行者の受入実績があること ・【大臣向け】南大阪らしい体験学習ができる訪問先であること ・【プレス向け】地元として既に PR しており、海外のメディアから取り上げてほしいものであること

推薦品目数

分野	食材	加工食品	酒類等飲料	花き類	伝統工芸品・工業製品	観光資源	合計
品目数	103	207	59	11	86	146	612

(2) 外務省、経済産業省への提案

外務省及び経済産業省へ地元産品推薦リストを手交し、国が主催する行事において積極的に地元産品を活用いただくよう提案した。

日程	令和5年8月2日
提案先 (敬称略)	外務省 G7 外相会合・貿易大臣会合準備事務局長 (G7 貿易大臣会合担当) 竹谷 厚 経済産業省 通商政策局通商交渉官 吉川 徹志
提案者	2023年G7貿易大臣会合大阪・堺推進協力協議会 幹事 川端 隆史 (大阪府政策企画部長)、幹事 辻 敏之 (堺市市長公室長) 幹事 古田 正 (協議会事務局長)



外務省への提案



経済産業省への提案

(3) 地元産品の活用

① 料飲関係

地元産品推薦リストを中心とした地元産品の活用提案により、政府主催のワーキング・ディナー及びワーキング・ランチにおいて、各国大臣等に、大阪産の食材やワイン、日本酒などが提供された。また、閣僚や担当者の会議場所及びメデ

シアセンター内に国が設置したコーヒーブレイクブースにおいて、地元産品推薦リストに掲載した茶菓やノンアルコール飲料が提供された。さらに、歓迎レセプションで提供したメニューにおいても、地元産品を積極的に活用した。

各国及び国際機関の代表に提供された大阪産の食材・飲料

使用日	使用場面	分類	品名
10月28日	ワーキング・ディナー	食材	河内鴨
			豆苗
			クレソン
			タラゴン
		酒類等飲料	Link2022/白ワイン
			大阪メルロー/赤ワイン
秋鹿生もと一貫造り火入原酒/日本酒			
			能勢山水/ミネラルウォーター
10月29日	ワーキング・ランチ	食材	春菊
			三つ葉
			スペアミント
			能勢栗
		酒類等飲料	堅下本葡萄合名山南西畑 2022/白ワイン
			マスカットベリー-A2020/赤ワイン
			織姫の里特別純米酒/日本酒

コーヒーブレイクブースで各国プレス向けに提供された茶菓

地元産品推薦リストの分類	品名	製造元又は販売元
加工食品（菓子類）	天領もなか	南曜堂
	スイートポテト	株式会社美乃や
	こだわりのおかき	辻茂製菓有限公司
	みるく饅頭「月化粧」	株式会社青木松風庵
	満月ボン	株式会社松岡製菓
	たこパティエ	株式会社瓢月堂
飲料（ノンアルコール飲料）	彩誉人参ジュース	株式会社岸和田南宗
	カタシモのひやしあめ	カタシモワインフード株式会社
	特選 利休の詩（煎茶）	株式会社つば市製茶本舗



コーヒーブレイクブースで提供された茶菓

② コンgressバッグ

来訪する G7 各国代表団及びプレス関係者に対して、記念品を入れたコンgressバッグが 600 セット配付された。コンgressバッグには、地元産品推薦リストに掲載した大阪府内の企業・団体等の製品や、大阪・関西万博の PR グッズ・資料等が封入された。

コンgresバッグの内容物

内容物	製造元・提供元	備考
デニムデイトート	株式会社フオグランブ	スクエアタイプのデニムトートバッグ
スーパーグリップ G 0.7 オーシャンプラスチック	菊池紙工株式会社	海洋プラスチック（オーシャンプラスチック）使用ボールペン
オリジナルデザインリングノート	2023年 G7 貿易大臣会合大阪・堺推進協力協議会	会合 PR 用のオリジナルリングノート
環境に優しい固形シャンプー・コンディショナー「The BAR」	株式会社マックス	ボトルレスで脱プラ貢献の固形シャンプー & コンディショナー
大阪プロモーション情報 USB メモリ	公益財団法人 大阪観光局	大阪の観光情報や MICE に関する情報を保存
地元産品推薦リスト	2023年 G7 貿易大臣会合大阪・堺推進協力協議会	地元産品推薦リスト PR 用のフライヤー
泉州タオル	泉佐野市	タオル発祥の地として知られる大阪・泉州製のタオル
万博 PR クリアファイル	大阪府・大阪市	大阪・関西万博公式キャラクター「ミyakumiyak」をデザイン
万博 PR チラシ/大阪・関西万博 概要資料	公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会	大阪・関西万博の PR 用チラシ及び概要資料



コンgresバッグ

(4) 地元産品推薦リストの活用

地元産品推薦リストの内容を国内外に広く周知するため、日本語版と英語版を当協議会ホームページに掲載した。また、紹介用フライヤーを作成し、国際メディアセンターでの配付やコンgresバッグへの封入により、G7 各国代表団及びプレス関係者に PR した。



地元産品推薦リスト紹介用フライヤー

5. 大臣等への記念品

(1) 当協議会からの記念品

各国大臣等へ地元として歓迎の意を表するとともに、大阪・堺の魅力を発信するため、国内外の料理人から鋭い切れ味が人気の堺刃物を、大阪・堺にゆかりのある柄が鮮やかに染められた浪華本染めの生地で包装して贈呈した。

選定にあたっては、外部有識者による審査委員会を開催し、地元産品推薦リストをもとに、製品の魅力、記念品としての適性、業界・産業への波及効果を基準として審査を行い、国との協議を経て、当協議会が決定した。

① 堺刃物

製品名：一刀斎虎徹 INOX 和ペティ 青森ヒバ八角人工大理石口輪柄（鞘付き）

製造販売者名：株式会社高橋楠（堺市）

製品の特徴：堺市認定「sakai kitchen〈堺キッチン〉」の製品。メンテナンスが容易なステンレス鋼で、海外でもよく使用されるペティナイフに英語で会合名称の銘を入れた。



堺刃物



堺刃物製品パッケージ

② 浪華本染め

製品名：浪華本染め浴衣 反物 モズ・ツツジ・ハナショウブ柄 地模様

製造販売者名：協同組合オリセン（大阪市）

製品の特徴：柔らかく肌触りのよい和晒の生地を経済産業大臣指定、大阪府知事指定の「浪華本染め」の技法で職人が色鮮やかに手染めした。



浪華本染めの生地



包装後の記念品

審査委員

所属・職名等	氏名	役職
大阪成蹊大学経営学部国際観光ビジネス学科 客員教授	苗村 淑子	委員長
有限会社セメントプロデュースデザイン 代表取締役社長	金谷 勉	委員
京都精華大学客員教授・伝統産業イノベーションセンター特別共同研究員		
株式会社中村超硬 代表取締役社長	井上 誠	委員
堺商工会議所常議員・堺ブランド推進会議委員長		

(2) 国からの記念品

上川外務大臣、西村経済産業大臣からの記念品として、大阪の切削加工技術が活かされた酒器が贈呈された。なお、お酒を嗜まない方にはタンブラーが贈呈された。

① 酒器

製品名：shitatari : PRODUCED BY HAREBI

製造販売者名：中川鉄工株式会社（大阪市）

② タンブラー

製品名：冷香 -reico- 磨

製造販売者名：大阪浪華錫器株式会社（大阪市）



酒器



タンブラー

6. 学生通訳ボランティア

(1) 協力大学の募集

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪及び特定非営利活動法人 南大阪地域大学コンソーシアムの協力を得て、大阪府内等の大学に「通訳ボランティアに相応しい語学力及び適性を有する学生」の推薦について協力を依頼し、18の大学からの申出があった。

(2) 協力大学による学生推薦

協力の申出のあった大学に対して学生の推薦を依頼し、各大学において学内選抜や教授推薦等により学生を選抜のうえ、35名を推薦いただいた。

推薦された学生にボランティア活動で必要となる知識及び技術を習得いただくため、事前に2回の研修を実施した。

協力大学及び学生推薦の人数

大学名	人数	大学名	人数
大阪大谷大学	1名	大阪河崎リハビリテーション大学	1名
大阪学院大学	2名	大阪教育大学	2名
大阪公立大学	3名	大阪国際工科専門職大学	2名
大阪国際大学	2名	大阪樟蔭女子大学	2名
大阪女学院大学	1名	大阪体育大学	2名
関西医科大学	2名	関西大学	2名
近畿大学	3名	甲南大学	3名
摂南大学	2名	帝塚山学院大学	1名
阪南大学	1名	立命館大学	3名

事前研修

事前研修	開催日	研修内容
第1回	令和5年9月24日	・G7大阪・堺貿易大臣会合について（講師：協議会事務局職員） ・語学・マナー研修（講師：秋山 和子氏）
第2回	令和5年10月7日	・接遇・コミュニケーション研修（講師：高橋 勝氏）

活動実績

活動場所	活動人数	活動内容
国際メディアセンター内 PR 展示スペース (大阪府立国際会議場 3階)	10月28日：9名 10月29日：9名	・出展者と来場者（報道機関等）との間での通訳など ・1人あたり約5時間活動
歓迎レセプション会場 (ホテル アゴーラ リージェンシー 大阪堺)	10月28日：14名	・招待客間での通訳など ・約4時間活動



国際メディアセンター内 PR 展示スペースでの活動の様子



歓迎レセプション会場での活動の様子

7. プレスツアー

大阪・堺への注目が高い開催直前期を捉え、南大阪を中心とする協議会主催ツアーと、堺市内を中心とする外務省主催ツアーの2つのツアーを通じて、堺をはじめとする南大阪の魅力や大阪・関西万博に向けた取組を日本に駐在している外国メディアの記者に取材いただいた。

(1) 協議会主催プレスツアー

ツアーの企画・運営を公益財団法人 フォーリン・プレスセンターに委託し、外国メディアの関心事項等を踏まえて取材先を決定した。

ツアーでは、仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥・古市古墳群、大阪・関西万博の会場となる夢洲などをヘリコプターに搭乗して上空から取材いただき、当協議会からは本会合に向けた地元の取組を説明した。また、大阪の古代の歴史や、南大阪の特色ある地場産業等を取材いただくとともに、大阪産のワイン・食材を使った昼食の提供や南河内地域で採れるフルーツのPRを行うなど、南大阪の魅力を幅広く取材いただけるよう工夫した。

① 実施概要

実施日：令和5年10月12日～13日（2日間）

テーマ：『日本第2の経済・産業都市の底力』 大阪・関西万博の開催地・大阪 ～大阪を上空から見る／産業・歴史の面から知る～

- ・大阪・関西万博会場と世界遺産 百舌鳥・古市古墳群
- ・少子化・労働人口減少によって生じる課題に、技術を駆使して解決策を提供する企業
- ・南大阪の特色ある地場産業
- ・大阪の古代の歴史／大阪・関西万博の空の玄関口

参加者：11社11名（バングラデシュ、中国、フランス、フィリピン、韓国、スペイン）

② 取材先及び取材内容

取材先	取材内容
ア 大阪・関西万博会場と世界遺産 百舌鳥・古市古墳群	
大阪・関西万博会場と百舌鳥・古市古墳群	・ヘリコプターに搭乗し、百舌鳥・古市古墳群や、大阪・関西万博の会場となる夢洲、大阪市の中心部を上空から撮影
2023年G7貿易大臣会合大阪・堺推進協力協議会	・G7大阪・堺貿易大臣会合に向けた地元の取組
堺市文化観光局	・仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥・古市古墳群の概要
公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会	・大阪・関西万博に向けた取組
イ 少子化・労働人口減少によって生じる課題に、技術を駆使して解決策を提供する企業	
株式会社クボタ 堺製造所	・製造所概要、グローバルな事業展開及び事業を通じた社会課題解決への取組 ・エンジン・トラクタの製造ラインの視察及びトラクタの試乗
株式会社 HCI	・会社概要、ロボット市場の現状及び人手不足に悩む中小企業への貢献の取組 ・ロボットカフェ「HCI ROBO HOUSE」及び展示・テスト施設「HCI TEST FACTORY」の体験
ウ 南大阪の特色ある地場産業	
杉多製簾株式会社	・すだれ産業の歴史や現状、今後の展望 ・熟練した職人技による伝統的工芸品「大阪金剛簾」の製造作業及び「すだれ博物館」の視察
袋谷タオル合資会社	・泉州タオルの特色、環境に配慮したモノづくり、海外販路拡大への展望や課題 ・製造工場の視察
エ 大阪の古代の歴史／大阪・関西万博の空の玄関口	
大阪府立近つ飛鳥博物館	・博物館の特徴や古墳文化、地域の歴史 ・古墳の出土品の展示品の視察
関西国際空港（関西エアポート株式会社）	・水素利活用の取組、リノベーション工事の進捗状況 ・展望ホールからの撮影
河内ワイン（昼食）、南河内フルーツロード	・ワイナリーの視察 ・南河内フルーツロード及び南河内で採れるフルーツの概要

③ プレスツアーの取材に基づく報道状況（令和5年12月時点）

メディア国・地域（種別）	社名（転載含む）	記事等タイトル（仮訳）
バングラデシュ	Prothom Alo	日本は万博に向けて人工島を建設し、その他の準備を進めている
バングラデシュ	UNB 通信社	2025年に日本で開催される「万国博覧会 2025」
バングラデシュ	UNB 通信社	大阪城と古墳
中国	新華通信社	大阪、日本：2025年大阪・関西万博会場が建設中
フランス	Les Echos	日本、世界第3位の経済大国の座を失う
フランス	AFP 通信社	大阪市と2025年万博会場の航空写真
韓国	毎日経済新聞	18ヵ月後に迫った大阪万博の現場に行ってみた… 建設費高騰でまだまだ荒れ果てた様子
韓国	中央日報	そこからは車が空を飛ぶ… 第2の飛躍のスタートを切る大阪「18兆ウォンの夢」
韓国	東亜日報	人工島の上の大阪万博、世界最大の木造建築物の「輪郭」
スペイン	Agencia EFE	コスト超過、遅延、国の撤退が2025年大阪関西万博を脅かす
スペイン	ABC	上記転載
スイス	Swissinfo.ch	上記転載
アメリカ	Getty Images	堺市近郊の工場地帯を撮影した航空写真



仁徳天皇陵古墳 視察（上空から）



夢洲 視察（上空から）



株式会社クボタ 視察



株式会社 HCI 視察



杉多製簾株式会社 視察



袋谷タオル合資会社視察



近つ飛鳥博物館 視察



関西国際空港 視察



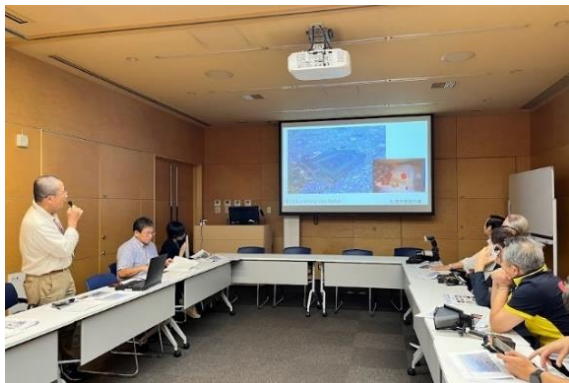
河内ワイン（昼食）

(2) 外務省主催プレスツアー

令和5年9月に外務省主催プレスツアーが実施され、さかい利晶の杜において堺市の歴史的背景・文化についての取材や、主に堺の金属加工など特色ある産業・企業等について外国メディアの記者による取材が行われた。また、当協議会から、ツアーに参加した6社6名の外国メディアの記者に向けて、本会合の開催に向けた地元の取組について説明した。

プレスツアーの取材に基づく報道状況（令和5年10月時点）

メディア国・地域（種別）	社名（転載含む）	記事等タイトル（仮訳）
中国	東南網	日本有数の国際貿易で栄えた都市、堺市
中国	東南網	600年の伝統ある刃物づくりの歴史を持つ堺市の刃物
中国	東南網	堺から始まる茶文化、日本の百年続く茶店を訪ねて
中国	東南網	宇宙ステーションでも加工技術が使われている 大阪の大手インフラ資材メーカー訪問
香港	點新聞	2025年大阪万博の準備に遅れ
ベトナム	ベトナム通信社	日本人の自転車への情熱を育む場所「シマノミュージアム」
ベトナム	ベトナム国営テレビ	伝統的な和包丁の鍛造



協議会事務局ブリーフィング



さかい利晶の杜 視察